



2024年5月10日

各位

会社名 株式会社ジェイテック
代表者名 代表取締役社長 藤本 彰
(コード 2479 東証グロース・名証メイン)
問合せ先 取締役 経営企画室長 村田 竜三
(TEL 03-6228-6463)

通期連結業績予想数値と実績値との差異、および剰余金の配当に関するお知らせ

2023年5月11日に公表しました2024年3月期の通期連結業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。また、未定としておりました2024年3月期の期末配当につき、本日開催の取締役会において、2024年6月27日に開催予定の定時株主総会に、下記の通り提案することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績について

(1) 2024年3月期通期連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日) 予想数値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,750	百万円 310	百万円 310	百万円 170	21円34銭
当期実績値(B)	3,242	229	226	163	20円53銭
増減額(B-A)	△507	△80	△83	△6	—
増減率(%)	△13.5	△26.1	△27.0	△3.6	—
[ご参考]前期実績 (2023年3月期)	3,177	178	217	131	16円56銭

(2) 差異の理由

新型コロナウイルス感染の影響等が鎮まり、派遣単価上昇も奏功して、対前期実績で連結業績は増収増益、とりわけ個別業績については顕著に伸び、特に利益において大幅な増加率となりました。しかしながら期初に掲げた通期業績予想は、先行き不透明感が続く中、積極姿勢で目標だてて計画しておりましたが、強気で構えた予想ほどには景況情勢の回復が至らず、また、リスクリングでは関係省庁の指針変更(訓練生数の抑制)の影響等もあり、予想数値には未達となりました。

この結果、売上高は13.5%下回りましたが、費用面においては、全社を挙げた業務効率化による販売費及び一般管理費抑制の推進により未達額の縮小に努め、親会社株主に帰属する当期純利益は未達率3.6%と僅少範囲に留め、最終利益を確保することに繋げました。

2. 期末配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月11日公表)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2024年3月31日	2024年3月31日	2023年3月31日
1株当たり配当金	5円00銭	—	5円00銭
配当金総額	39,928,500円	—	39,837,500円
効力発生日	2024年6月28日	—	2023年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しております。

利益配分は収益基盤の強化と拡充を図りながら積極的な事業展開に備えるため内部留保に努めつつ、業績を総合的に勘案しながら株主の皆様に対する利益還元を安定的かつ積極的に行うことを基本方針としております。

2024年3月期の期末配当については、業績および財政状況、ならびに今後の業績予想等を勘案の上、1株当たり5円にすることといたしました。

当社は今後とも、株主の皆様に対する安定的かつ継続的な利益還元を経営の重要課題とし、積極的な事業展開を図ってまいります。株主の皆様には一層のご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭

以 上